

～みんなで考えよう 未来の高山市～

これからのまちづくりに向けて みなさんのご意見やご提案をお寄せください



市では、平成27年度からの10年間のまちづくりの指針、言わば「未来に向けたまちづくりの設計図」となる第八次総合計画に基づき、さまざまな取り組みをすすめています。

計画では、本市の魅力、財産である「人」・「自然」・「文化」がさまざまな形で組み合わせ、生かすことにより、新たな活力や元気が生まれるとともに、やさしさがあり、幸せが感じられるまちを目指しています。

中間年にあたる来年度（平成31年度）は見直しを予定しており、市民のみなさんが、高山市に対してどのような意識をお持ちなのか、高山市の将来に何を望んでいるのかなどのご意見をお伺いし、今後のまちづくりに生かしていきたいと考えています。

多くのみなさんのご意見をお待ちしております。

■総合計画(基本計画)の体系■

基本理念（今後のまちづくりの考え方）

市民が主役という考えのもと、多様な主体が「協働」してまちづくりに取り組むとともに、先人たちが築き上げてきたまちの財産を継承しながら、新たなまちの魅力や個性を「創造」し、将来につなげていくことで、市民が夢と希望を持ち、心豊かに暮らしていくことのできる「自立」したまちを目指す

都市像（将来のあるべき姿）

人・自然・文化がおりなす 活力とやさしさのあるまち 飛驒高山

